



病気とたたかう子どもと家族のために 寄附のお願い

「おおさか・すいたハウス」の移転を実現するには
皆様のあたたかいサポートが必要です！！

寄附目標額 **2億円**

「おおさか・すいたハウス」は国立循環器病研究センターに入院する小児患者のご家族が1人1日1,000円で滞在できる施設で、ボランティアと寄附によって運営されています。

平成17年のオープン以降、これまで12年間で、延べ6,000以上のご家族が利用し、利用率が90%を超えることも多く、入院するお子さんとご家族にとって、なくてはならない施設です。



● おおさか・すいたハウス移転支援のお願い

平成31年度を目処とした国立循環器病研究センターの北大阪健康医療都市（健都）への移転に伴い、「おおさか・すいたハウス」についても移転の必要があります。善意の寄附とボランティアスタッフに支えられている「おおさか・すいたハウス」には移転に必要な多額の費用をまかなうことができません。

そのため、新「おおさか・すいたハウス」の建設費用など、移転に必要な費用について寄附をお願いしています。寄附金が必要額を超えた場合は、「おおさか・すいたハウス」の運営に活用します。

2017年10月2日現在

189,462,948円

あと一息です！ 応援よろしくお願いします！！

